

対面での研究発表会に参加される皆様へ
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の計画

日本音楽知覚認知学会

対面での研究発表会の実施にあたり、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため下記の対策を実施します。下記の事項を遵守されない場合、対面での参加をお断りすることがあります。皆様のご協力をお願いいたします。

1. 3密の回避

いわゆる「3つの密」(①密閉・②密集・③密接)の一つひとつを避けるように努めてください。研究発表会参加時は、発表者、参加者、スタッフを含め、各々の間で十分なフィジカルディスタンス(マスクを着用した上で1m以上の間隔)を確保するよう徹底してください。研究発表会の会場では、定期的に窓とドアを開けて十分に換気を行います(不都合がない場合には窓とドアを常時開放します)。また、会場の座席間は間隔を空けるようレイアウトされていますので、着席不可の座席は使用しないでください。

2. ポスター発表のオンライン実施

口頭発表、特別講演、チュートリアルは原則的に対面で実施しますが、密集・密接しやすく、また声が大きくなりがちなポスター発表は、全面的にオンラインで実施します。会場内でポスター発表に参加される場合は、ハウリングを避けるため、イヤホンまたはヘッドホンをご持参いただき、発言時以外はマイクをミュートにしてください。

3. 検温およびアルコール消毒の徹底

研究発表会の各実施日には、入室時に体温を計測します。体温が37.5度を超える方は入室いただけません。また、会場の入り口付近に設置された消毒用アルコールにて手指の消毒をお願いいたします。

4. マスク着用

参加者相互の安全確保のため、会場施設内(大学の場合は学内すべての施設)では不織布のマスクを着用してください。体質等により不織布マスクの使用が困難な場合は使用可能な材質のマスクを着用してください。フェイスシールドを使用される場合も、マスクは着用するようにしてください。

5. 会場内での飲食

本会では休憩中も飲料、茶菓子等は提供いたしません。ご自身で用意された飲み物はとっていただいて構いませんが、会話は控え、必要時以外はマスクの着用を徹底してください。会場内では菓子類を含み食事は控えてください。

6. 追跡調査のための名簿の利用

会員・非会員を問わず、すべての研究発表会参加者に申込時にメールアドレスと電話番号を登録していただき、万が一感染者がいた場合の接触者追跡調査のために利用します。登録していただいた個人情報は、研究発表会の連絡と追跡調査にのみ利用し、その他の理由で用いられることはありません。

以上。